

広島大学病院 エイズ医療対策室 内線5351  
中四国エイズセンターホームページ URL:www.aids-chushi.or.jp

## ◆「第3回中国・四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議」を終えて 口腔検査センター 歯科医師 新谷 智章

2012年10月28日（日）、第3回中国・四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議が、広島大学病院の会議室にて開催されました。中国・四国地方の22施設より、歯科医師・歯科衛生士合わせて計35名の参加がありました。

この会議は、中国四国地方のエイズ診療拠点病院の歯科医療従事者がHIV陽性者が抱える問題を理解するとともに、拠点病院歯科間あるいは拠点病院歯科と地域歯科医師会との連携によるHIV陽性者の歯科医療体制の構築を目的とする会議です。会議のプログラムを下記に示します。

《第3回中国四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議日程表》  
平成24年10月28日（日）  
広島大学病院外来棟2階会議室

開会挨拶・総合司会

（広島大学病院 エイズ医療対策室長 藤井輝久）

講演1「HIV感染症—その概要と口腔内疾患」

加藤 哲朗先生（東京慈恵会医科大学感染制御部）

講演2「エイズ診療ブロック拠点病院における  
歯科口腔外科の活動」

宇佐美 雄司先生（名古屋医療センター歯科口腔外科）

話題提供「拠点病院歯科の活動ネットワークの中心に」

前田 憲昭先生（社団皓歯会 大阪）

会議議題「中国四国ブロックにおけるHIV陽性者の  
歯科医療体制構築について」

司会：栗原 英見（広島大学病院 主席副病院長）

開会挨拶（広島大学病院主席副病院長 栗原英見先生）

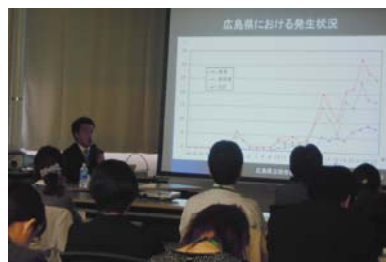
## 目次

第3回中国・四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議を終えて 口腔検査センター 歯科医師 新谷 智章	1. 2
平成24年度広島県歯科医師会の会員・準会員のためのHIV感染症に関する講習会を終えて 診療支援部 歯科衛生士 岡田 美穂	2. 3
平成25年度中国四国ブロックHIV研修会・会議 スケジュール	4

開会の挨拶を、広島大学病院輸血部・エイズ医療対策室の藤井輝久先生にいただき、午前中は2演題の講演が行われました。



講演1では「HIV感染症—その概要と口腔内疾患」と題しまして、東京慈恵会医科大学感染制御部の加藤哲朗先生に、講演2では「エイズ診療ブロック拠点病院における歯科口腔外科の活動報告」と題しまして、国立病院機構名古屋医療センター歯科口腔外科の宇佐美雄司先生に御講演をしていただきました。



東京慈恵会医科大学 加藤哲朗先生

加藤先生には、エイズの最新のデータや写真を用いてわかりやすく御講演していただき、改めてエイズについての基礎知識を勉強する良い機会になりました。

（次のページへ続く）



宇佐美先生の御講演では、名古屋におけるHIV陽性患者の歯科診療体制構築のために、歯科診療従事者や歯科医師会の先生との打ち合わせや講義を積極的に行っておられるのがよくわかりました。

午後からは、医療法人社団皓歯会 前田憲昭先生による「拠点病院歯科の活動 ネットワークの中心に」についての講演が行われました。

厚生労働省科学研究費エイズ対策研究事業の研究分担者でもある前田先生には、日本全国のエイズ治療拠点病院歯科のネットワーク活動について、詳しく説明していただきました。また、HIV感染症患者が日本全国どこでも安心して歯科治療が受けられるための診療体制の構築には、歯科医師会とエイズ拠点病院との診療ネットワークが重要とお話しいただきました。東京都や神奈川県での例をもとに詳しく説明していただき、とても感銘を受けました。



左から、名古屋医療センター 宇佐美雄司先生、エイズ医療対策室 藤井、社団皓歯会 前田憲昭先生、広大主席副院長 栗原先生

HIV患者に対する歯科診療ネットワークの構築は、全国的に少しずつ広がりがみられます。しかしながら依然として、HIV陽性患者の歯科診療拒否やプライバシーの侵害などといった問題も残されていることが、アンケートの集計から判っています。

広島大学病院は中国・四国ブロック拠点病院であり、同地域におけるHIV陽性患者の歯科診療ネットワークを構築する役割を担っています。HIV陽性患者に対し、より良い歯科医療を提供できるようこれからも努めて行く必要があることを強く感じました。



## ◆「平成24年度広島県歯科医師会の会員・準会員のためのHIV感染症に関する講習会」を終えて 診療支援部 歯科衛生士 岡田 美穂

平成24年12月2日（日）、広島県歯科医師会の会員・準会員を対象としたHIV感染症に関する講習会が開催されました。日程表は下記のとおりです。

《平成24年度広島県歯科医師会の会員・準会員のためのHIV感染症に関する講習会日程表》

平成24年12月2日（日）

まなびの館ローズコム（福山市）

開会挨拶（広島大学病院主席副院長 栗原英見先生）  
総合司会（広島大学病院エイズ医療対策室長 藤井輝久）

講演①『HIV感染症の概要（疫学・病態・治療法）』  
日笠 聡先生（兵庫医科大学病院 血液内科）

講演②『血液暴露後の対応』  
齊藤 誠司先生（広島大学病院 輸血部）

講演③『HIV診療体制と「薬害エイズ」』  
花井 十伍先生  
（特定非営利法人ネットワーク医療と人権 理事・  
全国薬害被害者団体連絡協議会 代表世話人）

閉会挨拶（広島県歯科医師会 常務理事  
三反田孝先生）



兵庫医科大学病院  
日笠 聡先生

開会の挨拶は、広島大学病院主席副院長 栗原英見先生にいただき、その後3つの講演が行われました。

講演①では、「HIV感染症の概要（疫学・病態・治療法）」と題しまして兵庫医科大学病院血液内科の日笠聡先生にご講演をいただきました。講演の前半、HIV感染症の概要（疫学・病態・治療法）について講演いただきました。HIV感染患者は今後、増加するのみで減少することはない、外来通

院患者も増加するのみ、外来通院患者が発病して入院することは稀である、治療期間は延長し続ける・・・はず、とのお話しでした。

後半は、HIV感染症の歯科治療についての内容でした。歯科治療の際に我々歯科医療従事者が配慮すべき点、HIV感染症に伴う口腔内病変、感染予防対策（Standard Precaution）等についてお話いただきました。HIV感染者に対する口腔衛生健康管理および感染対策の基本は、他のすべての歯科患者と全く同じであることを強く語られました。



広島大学病院 輸血部 齊藤 誠司先生

講演②では、「血液暴露後の対応」と題しまして広島大学病院輸血部の齋藤誠司先生にご講演をいただきました。体液別の感染リスク、血液暴露（経皮的）による感染率、標準予防策（Standard Precaution）、針刺し・切創防止対策、血液・体液暴露事故発生時の対処、HIV事故暴露後の対応、暴露後内服、予防内服薬・・・等についてお話いただきました。また、『実際に問題になること』として、「薬は24時間以内に手に入るのか？」「どのような受傷をしたのか分からない、リスクアセスメントができない。」「既に服薬している患者さんの対応は？」「暴露源（患者）がHIV（+）かどうか分からない。」「労災保険の適応になるのか？」等の質問にお答えいただきました。

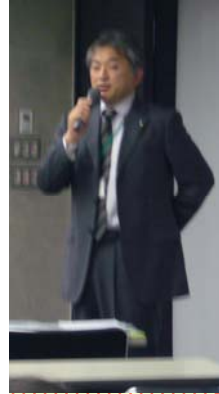


特定非営利法人  
ネットワーク医療と人権  
花井 十伍先生

講演③では、「HIV診療体制と『薬害エイズ』」と題しまして全国薬害被害者団体連絡協議会の花井十伍先生にご講演をいただきました。血友病についてまず述べられ、次に薬害エイズの発生から薬害エイズ裁判和解成立までの歴史、その後のブロック拠点病院・ACCの誕生、HIV感染者の身体障害者認定、当時の我が国における誤った報道・・・等についてお話いただきました。

た。今後の重要な課題として、HIV感染者に普通の

対応ができる医療・看護従事者の底上げを図ること、を挙げられました。HIV感染症は、もはや一部の専門家のものではなく、全ての医療従事者が当たり前に必要な対応ができる方向に公衆衛生上の対策を行うべきである、と最後に述べられました。



広島県歯科医師会  
三反田 孝先生

質疑応答の末、会の最後は、広島県歯科医師会 常務理事 三反田孝先生にご挨拶をいただき、閉会となりました。

私が、HIV感染症患者の歯科治療に関わるようになり現在半年になります。それまで、HIV感染症に対する知識も漠然としており不安がありました。最近、週1回のHIV医療チームカンファレンスにも、参加させていただくようになりました。カンファレンスでは、患者さんについて様々な視点からの討議や情報の共有、意識統一などが行われています。内容が難しい部分もありますが、ついていけるように今後も勉強していきたいと思います。

今回の講演会を通じて、HIV感染症に対する基礎知識、暴露事故時の対応および感染対策について、再確認することができ、非常に有意義な時間でした。講演の中にもありましたように、HIV感染者に対する歯科医療の確保のために必要なことは、歯科医療従事者がHIV感染症に関して正しい知識を有することであり、また拠点病院内での歯科と内科の連携、病院歯科間の連携、および各病院歯科と地域の連携の構築は非常に重要であると感じました。

中国・四国ブロックの拠点病院である広島大学病院の歯科に従事する者として、地域の各病院、歯科医院の模範となれるよう、感染対策、患者治療の実際の他に、HIVに対する基礎知識、エイズ医療体制、患者カウンセリングなど、他職種と共にHIVに対する幅広い研修を受け、より多くの知識や技術の習得に励みたいと考えます。



〈ご意見募集〉 ご意見やご希望がございましたら、エイズ医療対策室（内線5351）迄お寄せください。



# 平成25年度中国四国ブロック HIV研修会・会議スケジュール



お問い合わせ：広島大学病院 エイズ医療対策室 TEL&FAX：082-257-5351(直通)  
 中四国エイズセンターホームページ：<http://www.aids-chushi.or.jp/>  
 ☆詳しい研修会・会議のご案内は中四国エイズセンターホームページをご覧ください。  
 ※印の研修会は、各県を通じて募集・申込等を行っています。

<b>医師※</b> 日本エイズ学会 認定医指定研修5点	平成25年7月14日(日)会場:広島大学病院(広島市) <b>第7回中国四国地方エイズ治療拠点病院医師のための研修会</b>
<b>歯科医師</b>	平成25年11月17日(日)会場:広島大学病院(広島市) <b>第4回中国四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議</b>
	平成25年12月頃予定 会場:未定(開催地未定) <b>平成25年度広島県歯科医師会医療従事者向け講習会</b>
<b>薬剤師</b>	平成25年8月24日(土)・25日(日)会場:ひろしま国際ホテル(広島市) <b>第31回抗HIV薬服薬指導のための研修会 -30回達成記念大会-</b>
	平成26年1月25日(土)・26日(日) 会場:ひろしま国際ホテル・広島市民病院(広島市) <b>第32回抗HIV薬服薬指導のための研修会</b>
<b>看護師※</b> 日本エイズ学会 認定看護師指定 研修 5~10点	平成25年7月31日(水)・8月1日(木)会場:広島大学病院(広島市) <b>第25回看護師のためのエイズ診療従事者研修</b>
	平成25年8月28日(水)・29日(木)会場:広島大学病院(広島市) <b>第26回看護師のためのエイズ診療従事者研修</b>
	平成26年2月8日(土)会場:広島大学病院(広島市) <b>第9回看護師のためのエイズ診療従事者研修 アドバンストコース</b>
<b>在宅・療養・ 緩和ケア看護師</b>	平成25年11月2日(土)会場:未定(開催地未定) <b>平成25年度HIV/AIDSケアセミナー(在宅・療養・緩和ケア看護師向け)</b>
<b>心理職</b>	平成25年7月27日(土)会場:未定(開催地未定) <b>平成25年度心理職対象HIVカウンセリング研修会(初心者向け)</b>
<b>心理職 福祉職※</b>	平成25年8月24日(土)・25日(日)会場:ひろしま国際ホテル(広島市) <b>平成25年度第1回 HIV/AIDS専門カウンセラー研修会 -30回達成記念大会-</b>
	平成26年1月25日(土)・26日(日) 会場:ひろしま国際ホテル・広島市民病院(広島市) <b>平成25年度第2回 HIV/AIDS専門カウンセラー研修会</b>
<b>ソーシャルワーカー※</b>	平成25年9月14日(土)・15日(日)会場:未定(開催地未定) <b>第9回HIV/AIDSソーシャルワーカー・ネットワーク会議</b>
<b>四国地方</b>	平成25年9月7日(土)・8日(日)会場:未定(松山市) <b>平成25年度四国地方エイズ拠点病院コミュニケーションスキル向上のための会議</b>